

4月
April

- 入学式 ● 始業式
- 新入生歓迎会 ● オリエンテーション
- イースター礼拝
- フレッシュマンリトリート(1年)
- 遠足(2年) ● 修学旅行(3年)



ドキドキの入学式。緊張と期待で身が引き締まります。



5月
May

- 生徒総会
- 中間試験



6月
June

- キリスト教週間
キリスト教講演会 ベンテコステ礼拝 マルチイベント
- 創立記念日 ● 教育実習生を囲む会
- 避難訓練



厳かな雰囲気
のキリスト教週間。



10月
October

- キリスト教講演会
- 中間試験



11月
November

- 校外学習
- 科目選択説明会
- 生徒総会



12月
December

- 期末テスト ● 球技大会
- クリスマス集会(終業式)
- キャンドルライトサービス
- キャロリング



1年の締めくくりは
キャンドルを見つめて。



学校行事 School Calendar

四季の変化を体験できる自然豊かなキャンパスで、生徒は、様々なイベントに参加しながら高校生活を送ります。4月の大学礼拝堂で行う入学式に始まり、フレッシュマンリトリートや沖繩修学旅行、6月のキリスト教週間、7月のマリンキャンプ、バイブルキャンプ、9月の学校祭、体育祭、12月のクリスマス集会、2月のロードレース、そして3月の卒業式と、盛りだくさんの行事が待っています。

ハワイ・プナホ高校国際交流リーダーシッププログラム

7月下旬から8月上旬の2週間、世界の高校から将来のリーダーとなる生徒達が米国ハワイ州のPunahou高校に集まり、様々なプログラムに参加して交流を深めます。ICU高校からは2011年以来、毎年3名の2年生が参加しています。

オーストラリア学校体験入学プログラム

旅行会社が主催するプログラムで、希望者は夏休みの3週間、オーストラリアでホームステイします。地元高校での英会話レッスン(ESL)や授業参加、交流会などを通して、生きた英語に触れ合います。2011年度は6名、2012年度は16名参加しました。

7月
July

- 期末試験 ● マリンキャンプ
- 9月生編入学試験 ● 終業式
- バイブルキャンプ ● 夏休み



8月
August

- 夏休み
- サマースクール
- オリエンテーション(9月編入生)



期末試験が終わるといよいよ夏休み。



9月
September

- 始業式(9月生入学式)
- 学校祭
- 体育祭



体育祭で体を動かしてすっきり。



1月
January

- 新年集会(始業式)
- キリスト教講演会
- 帰国生徒推薦入試
- 帰国生徒書類選考入試



ロードレースに向けて特訓中。



2月
February

- 一般入試 ● 帰国生徒学力試験入試
- ロードレース大会
- International Day



3月
March

- 期末試験 ● 卒業式 ● 終業式
- スキー教室 ● 歴史教室(隔年)
- プレイメントテスト(4月新入生)



3年間
お疲れさまでした!



在校生 メッセージ



弘田 百合子
キリスト教活動委員会

タイ語、セルビア語、フィンランド語、インドネシア語…
馴染みのない言語を生で聞けるのはICU高校ならではの!

ICU高校の特徴はイベントが多いこと。キリスト教についてほとんど知らなかった私でも、面白いと思えるイベントがたくさんあります。なかでも6月のキリスト教週間に行われる「ベンテコステ礼拝」はとても印象的。礼拝では、生徒が約30カ国もの言語で聖書の一部を朗読します。英語、スペイン語、中国語などのなじみの

ある言語からタイ語、セルビア語、フィンランド語、インドネシア語など、普通の高校ではあまり聞かない言語を生で聞けるのは、まさにICU高校ならではの! 初めて聞く言語もたくさんあり、世界は広い...と、改めて感じさせてくれます。またクリスマスのキャンドルライトサービスでは、美しくライトアップされた大学構内を、キャンド

ルを手に讃美歌を歌いながら歩きます。静かな構内に讃美歌が響き、あたりは幻想的な雰囲気に包まれて、とても素敵です。このようにICU高校では、他の学校では得難い体験ができます。実は、ICU高校の質の高い授業のおかげで英検一級に合格したうえ成績優秀者に送られる「米国大使賞」も受賞できたんです。

在校生 メッセージ



中矢 智子
学校祭実行委員会

学校祭は楽しむことを高校全体で共有している夢が溢れる二日間。
「晴れて良かったね!」

ICU高校の学校祭は、楽しむことを高校全体で共有している、夢が溢れる二日間。昨年は「Chaosなひととき」をテーマに9月21・22日に開催しました。青空の下で行われたダンスやバンドの野外ライブを始めとする各部活の成果発表はもちろん、背筋ひんやりおぼけ屋敷といった各クラスや寮主催のイベント・展示、毎年

恒例の焼きそばや白玉、ちぢみ、カステラなどの食品作りなど、ジャンルは様々。先生も生徒も一緒になって、終始笑い合っていました。彼女たちの笑顔は今でも忘れられません! これまで過ごしてきた環境が違うからこそ実現できた、個性の弾けた学校祭だったと思います。今まで私は、自分の意見を主張するこ

とは相手を傷つけることに繋がる、と思っていました。でも、学校祭実行委員会の活動を通して、考えを語り尽くすことは相手との距離が縮むきっかけになる、と気付きました。このことを指摘してくれたのも、学校祭運営を通じてできた掛け替えない友達。辛いときにも側にいてくれた友人の存在は、すごく大きかったです。

クラブ活動

Club Activities



ロック部
Rock



男子バスケットボール部
Boys' Basketball



女子バスケットボール部
Girls' Basketball

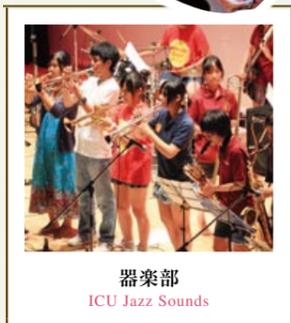


ダンス部
Dance

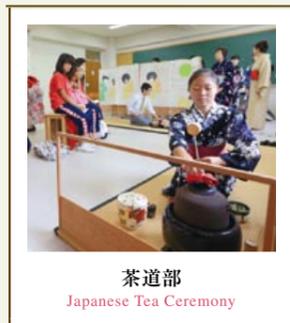
ICU 高校ではクラブ活動も盛ん。放課後になると校舎の至るところから歌声や楽器の音色が、体育館やグラウンドからは掛け声や足音が聞こえます。文化系・体育系あわせて22の公認クラブがあり、教員やコーチ、OB・OGの指導のもと活発に活動しています。どのクラブも学年の分け隔てが無く、部員全員が家族のようにまとまるのが特徴です。また学業と両立させながら、複数のクラブを掛け持ちする生徒も少なくありません。

2012年 ICU 高校生の活躍

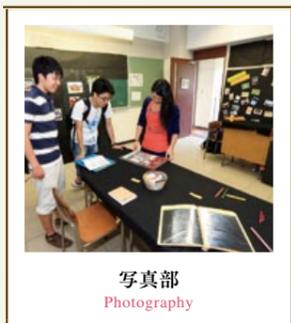
- テニス部 東京都新人戦女子シングルス ベスト8、国体東京都代表候補者に選出、東京都高等学校テニス選手権大会団体 ベスト16
- アーチェリー部 東京都室内選手権大会男子個人の部 6位・8位入賞、女子個人の部 優勝・準優勝・5位・8位入賞
- 陸上部 学年別高等学校陸上競技選手権大会 男子走り高跳び 3位入賞
- ダンス部 全国中学高等学校ダンスコンクール 準入賞3位、奨励賞
- コーラス部 NHK合唱コンクール地区予選 銀賞
- 男子バスケット部 支部選抜候補選手に選出
- チアリーディング部 ラージトロフィ賞
- 東京都生徒写真・美術展 特選、入選
- 模擬国連 (New York) 入賞



器楽部
ICU Jazz Sounds



茶道部
Japanese Tea Ceremony



写真部
Photography



演劇部
Drama



コーラス部
Chorus



オーケストラ部
Orchestra



ハンドボール部
Handball



バレーボール部
Volleyball



アーチェリー部
Archery



野球部
Baseball



バドミントン部
Badminton



男子テニス部
Boys' Tennis



女子サッカー部
Girls' Soccer



男子サッカー部
Boys' Soccer



女子テニス部
Girls' Tennis



チアリーディング部
Cheerleading



水泳部
Swimming



陸上競技部
Track and Field

在校生
メッセージ



服部 紘太朗
ハンドボール部・ロック部

たくさんの部活から選んで自分のペースで続けられるのが魅力。ハンドボール部とロック部を掛け持ちして、とても充実している。

ICU 高校にはたくさんの個性的なクラブがあり、その中から自分好みの部を選んで自分に合ったペースで続けられるのが魅力です。ハンドボール部では、フレンドリーな雰囲気の中でスポーツの楽しさが味わえます。年に4回ある大会に向けて日々練習に励み、互いに切磋琢磨しつつ技術の向上を目指しています。特に夏の河口湖での

合宿は、暑い中ハードな練習をこなすことで体力をつけるとともに、チームとしての団結を深める貴重な機会。みんな楽しみながらもメリハリをつけて頑張っています。

ロック部では、各々友達とバンドを組んで好きな音楽を演奏しています。部員は初心者も多く、楽器を全く触ったことのない人でもOK。僕も高校に入って初めて

ドラムを始めましたが、すぐに楽しめました。ロック部員はライブ“ROCKON”を定期開催するほか、学校祭、クリスマスコンサートなどでも演奏しています。自分達が生み出す音を通して観客に感動を届ける、やりがいのあるクラブです。僕の学校生活は、ハンドボール部とロック部のおかげで、とても充実しています。

在校生
メッセージ



西田 朋世
器楽部

練習を重ねていく中で、次第にお互いの絆も深まってゆく。“人”の素晴らしさに気づくことができた。

(ジャズを演奏する) 器楽部に入ったきっかけは、仮入部の時にドラムを教えてくれた先輩がすごく優しくて、また先輩同士がとても楽しそうに活動していたからです。そして自分達の代になった時は、新しい企画にチャレンジしようと、部のみんなと何度も話し合いました。時には、意見がぶつかることも…。でも、毎日みんなで

練習を重ねていく中で次第にお互いを分かち合えるようになり、部内の絆も深まってきました。ハロウィンの日に行ったライブでは、生徒や先生のお客さんが沢山集まって盛り上げてくれて。みんなハロウィンのコスチュームを着ていて、パーティーのようなライブになりました。昨年の12月に部を引退して、今は寂し

い思いもありますが、器楽部員として過ごした日々は、間違いなく私を成長させてくれました。かけがえのない部活の仲間、OB・OGのみなさん、顧問の先生、ほかにも音楽を通して出会えた多くの人に助けられたからこそ、今の自分があると思っています。これからもICU 高校を通して、たくさんの人と関わっていききたいと思います。